

カトリック福岡司教区 DIOCESE OF FUKUOKA

カトリック福岡司教館
810-0028 福岡市中央区浄水通 6-28
TEL092-522-5139 fax 092-523-2152

Bishop's House
6-28 Josuidori, Chuo-ku
810-0028 Fukuoka, JAPAN

2020年7月10日
本部事務局 青木 悟

2020年7月九州豪雨 被災地の状況報告②

福岡教区内

信徒、修道者、司祭各位

前回「2020年7月熊本豪雨」の状況報告をいたしました。被災地域が広域に及びましたので、今後、「2020年7月九州豪雨」として状況報告、支援情報を提供してまいります。

前回の報告に加え、2020年7月8日現在で教区本部事務局が把握している被災状況は下記の通りです。まだ一部の情報で、今後さらに被害状況が明らかになると思います。

- 人吉教会：信徒の被災状況が徐々に明らかになってきている。深刻な被害の様相。自宅が流された方もおり、避難所に避難している。
- 水俣教会：聖堂が床上浸水。水はひいているが、被災の状況は明らかでない。現在のところ、水俣の信徒、津奈木、芦北地域の信徒も大丈夫のよう。
- 久留米教会：聖堂・香部屋に雨漏りあり。信者の住む地域で浸水被害あり。
- 大牟田教会：聖堂と隣接の幼稚園に雨漏りあり。雨漏りのために聖堂の漆喰に亀裂が走っている。信者の被災状況は把握できていない。
- 認定こども園大牟田天使幼稚園：雨漏りあり。浸水被害はなし。7月7日、職員の中には自宅に帰れない人もいた。職員の自宅が浸水被害。園児たちの家の被害状況はつかめていない。
- 吉野天使幼稚園（大牟田市）：職員の自宅で浸水被害あり。園児たちの家の被害状況はつかめていない。
- 小郡教会（福岡県小郡市）、武雄教会（佐賀県武雄市）、多久教会（佐賀県多久市）、菊池教会（熊本県菊池市）、山鹿教会（熊本県山鹿市）：現在のところ、教会施設にも信者にも被害の報告はなし。

なお、教区災害被災者支援室では被災施設と被災信徒のための支援の準備を進めています。詳細は追ってお知らせいたします。具体的な支援ニーズがありましたら、災害被災者支援室までご一報ください。（☎080-1761-4150／メール fukuokakyoku.sien@gmail.com）